

## オーストラリア・フード＆ワイン・コラボレーション・グループ

オーストラリア・フード＆ワイン・コラボレーション・グループは、「デリー・オーストラリア」、「ホーティカルチャー・イノベーション・オーストラリア」、「ミート＆ライブストック・オーストラリア」、「シーフード・インダストリー・オーストラリア」、「ワインオーストラリア」の5団体による協同活動体で、オーストラリア産の高品質な食品・飲料の輸出機会拡大を目的に各分野の強みを活かして市場に合わせたプロモーションを展開。各市場でのイベントやネットワーキング活動を通じて、業界・政府間の関係を強化し、二国間貿易の促進や市場アクセスの向上に貢献しています。これまでにタイ、ベトナム、韓国、インドネシア、台湾でイベントを実施し、この度日本にて開催。今後、新たなターゲット市場が順次発表される予定です。

### 【各団体紹介】



#### デリー・オーストラリア (Dairy Australia)

オーストラリアの酪農業界を支援する全国組織。様々な施策、研究、投資を通じて、酪農業の収益性と持続可能性の向上に取り組んでいます。

[dairyaustralia.com.au](http://dairyaustralia.com.au)



#### ホーティカルチャー・イノベーション・オーストラリア (Horticulture Innovation Australia)

オーストラリアの170億ドル規模の園芸産業を支える、生産者主導の非営利研究開発法人。年間約1億5400万豪ドルを研究開発とマーケティング事業に投資し、37の業界賦課金制度を通じて産業および地域社会に貢献しています。

[horticulture.com.au](http://horticulture.com.au)



#### ミート・アンド・ライブストック・オーストラリア (Meat & Livestock Australia)

オーストラリアの牛・羊・ヤギ生産者を対象に、マーケティングおよび研究開発を提供。生産者の共同出資によって、サプライチェーン全体における需要拡大と生産性向上の機会を創出しています。主な資金源は家畜の取引時に課される取引賦課金であり、研究開発事業に対しては政府からのマッチングファンドを受けています。

[mla.com.au](http://mla.com.au)



#### シーフード・インダストリー・オーストラリア (Seafood Industry Australia)

オーストラリア全土の水産業界を代表する団体。天然漁業、養殖業、加工・流通など、各分野の会員を有し、業界全体の意見をとりまとめて発信しています。

[seafoodindustryaustralia.com.au](http://seafoodindustryaustralia.com.au)



#### ワインオーストラリア (Wine Australia)

オーストラリアのぶどう・ワイン業界の成功支援のために、研究、技術革新、導入を通じて世界的な競争力を高め、未来の課題に対する取り組みを行っています。また、市場開発を通じてオーストラリアワインの需要拡大と価格向上を図り、品質と業界の信頼維持のため規制強化を進めています。ぶどう生産者、ワインメーカー、輸出業者による賦課金および利用者負担金から資金を調達し、研究開発に対して政府からマッチングファンドを受けています。2013年に制定されたワインオーストラリア法のもとに設立されたオーストラリア連邦政府の法定機関です。

[wineaustralia.com](http://wineaustralia.com)



## 【パネリスト略歴】



### 在日オーストラリア大使館 農務担当参事官 ジェームス・ストローン

2025 年 1 月 在日オーストラリア大使館着任。農業・漁業・林業における貿易と協力を中心に日豪関係の推進に取り組んでいる。直近では、オーストラリア農水林業省にて、貿易・国際部の北アジア課長として日本を含む北アジア市場との関係構築に従事。同省入省以前は、ニュージーランド第一次産業省、オーストラリア中小企業・家族企業オンブズマン、国防省に勤務。またコンサルティング企業 EY にて、オーストラリア国内外の鉱業、エネルギー、防衛、金融分野の政府・民間クライアントに助言。クイーンズランド大学で経済学士号および文学士号(政府研究およびロシア語)、ニューサウスウェールズ大学(ADFA)で理学修士号(オペレーションズ・リサーチおよび統計学)、オーストラリア勅許会計士協会でディプロマ取得。また、スタンフォード大学で国際安全保障、及びディーキン大学で勅許会計士 大学院修了証を取得。勅許会計士。



### デーリー・オーストラリア マネージング・ディレクター デイビッド・ネイション

酪農業界で 25 年以上の経験を有し、イノベーションや新技術の導入、国際的な研究連携の推進に取り組む。農学を専門とし、ニュージーランドやアメリカでの研究、経営経験も豊富。商業、研究、サステナビリティ分野での国内外のネットワークを生かし、動物の繁殖や受胎管理分野でも実績がある。2018 年より現職。農学士(優等)、博士号(PhD)、ビジネスマネジメント修了証、AICD 正会員(GAICD)



### ホーティカルチャー・イノベーション・オーストラリア インダストリーサービス&デリバリー ゼネラルマネージャー アンドリュー・フランシー

2023 年 2 月就任、業界と連携し、効果的でバランスの取れた投資ポートフォリオの実現に取り組んでいる。「業界サービス提供部」、「投資」、「データ&インサイト」チームを統括。園芸分野で 20 年以上の経験を持ち、商業、オペレーション、サプライチェーン分野で幹部職を歴任。以前は、OneHarvest の最高商務責任者(CCO)、PMA-ANZ の会長および非常勤取締役を務める。ビジネス、応用金融の学位を持ち、AICD 企業取締役コースを修了。



**ミート&ライブストック・オーストラリア  
マネージング・ディレクター  
マイケル・クロウリー**

オーストラリアの赤身肉産業で 20 年以上にわたり、家畜調達、加工、品質管理、サプライチェーン管理、販売・マーケティングなど幅広い経験を持つ。自身も家畜販売や輸出業者向け牛肉加工業を営み、家族はニューサウスウェールズ州バラバにて種畜と肉用牛の牧場を営む。2009 年に MLA に加わり「ミート・スタンダード・オーストラリア(MSA)」プログラムを担当。2012 年 EU およびロシア市場向け国際業務マネージャーとしてブリュッセルに赴任。2015 年帰国後、再び MSA プログラムを指揮。2016 年には研究・開発・普及部門のゼネラルマネージャーに就任し、サプライチェーン全体の研究開発投資を担当。2022 年には Herefords Australia の CEO に就任。現在は MLA マネージング・ディレクターを務める他、MLA ドナー・カンパニーおよびレッドミート・トレーサビリティ・システムズ会長を兼任。



**シーフード・インダストリー・オーストラリア 会長  
キャサリン・セイヤー**

2021 年 10 月に理事に任命、2022 年 9 月副会長、2024 年会長に就任。1999 年南オーストラリア州エビ漁業管理委員会理事に就任し、水産業界に携わるように。以後北部ロックロブスター漁業管理委員会会長、南オーストラリアロックロブスター諮問委員会初代独立会長、南オーストラリア漁業評議会の委員を歴任し、管理計画やレビューを策定。現在は、熱帯マグロ管理諮問委員会の会長、Camp Quality、グレネルグ・フットボールクラブの理事も務める。これまでに KIN Premium Australian Seafood 会長、南オーストラリア州漁業者協会会長、南オーストラリア州水産養殖区域配分委員会の委員も歴任。多数の役職経験により、業界全体への深い理解と情熱を持つ。2023 年 8 月ファミリービジネス・アソシエーションの CEO 就任。以前は 13 年以上にわたり、南オーストラリア州の食品・飲料業界団体である「フード・サウスオーストラリア」の CEO を務める。マーケティング専攻のビジネス学士号、AICD（オーストラリア会社取締役協会）卒業生かつ会員。



**ワインオーストラリア CEO  
マーティン・コール**

オーストラリア政府の公的機関である「ワインオーストラリア」の CEO として、オーストラリアワイン産業の発展を支援。研究開発、マーケティング、規制強化への投資を通じ、オーストラリアワインの競争力・品質・需要・評価の向上を図っている。就任以来 3 年間、業界の変化や消費者の需要に応じた顧客中心の改革を推進しており、これには全国的な「One Grape & Wine Sector Plan」の策定、市場多様化戦略の導入、オーストラリアワインブランドの刷新、研究管理の改革が含まれる。ヨーロッパ、北アメリカ、オーストラリアで 20 年以上にわたる業界、政府、学術界でのシニアリーダーシップ経験を持つ。